

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 0611

科目概要記入欄

1. 開設大学名	県立広島大学		科目開講 キャンパス	広島キャンパス		
2. 科目名	正式科目名	東アジア文学論特論 《三国志の時代の文学》			クラス名	
	副題				配当年次	2年
	旧科目名					
	学問分野	番号	11	名称	文化・文学	
サテライトで開講される科目の科目群						
3. 担当教員名	柳川 順子					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	平成29年9月25日（月）～平成30年1月29日（月） 月曜日 14:40～16:10					
個別開講日	1回目 9/25	2回目 10/2	3回目 10/16	4回目 10/23	5回目 10/30	6回目 11/6
	7回目 11/13	8回目 11/20	9回目 11/27	10回目 12/4	11回目 12/11	12回目 12/18
	13回目 1/15	14回目 1/22	15回目 1/29	16回目 /	試験日	/
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	5人 ()人		9. 定員超過時の 選考方法	抽選		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>天下平定を目指して群雄がしのぎを削る『三国志』の時代（西暦200年前後）は、巨大な古代統一王朝である漢が崩壊し、中国が長い分裂の時代に突入する大きな転換期に当たっている。文学の方面でも、この時期に現れた建安文壇は、漢代の文芸を継承しながらも、それを大きく組み替え、その後の文学的動向を決定付ける新しい文学を創出した。その中核に位置するのは、魏の武帝曹操と、その息子である曹丕・曹植、及び彼らの周辺に集った文人たち（建安七子）である。彼らはなぜ、かつてなかったものを作り出すに至ったのか。時代の変革期を生きた彼らの文学作品を精読しながら、その歴史的必然性と彼ら個々人の内発的動機とを考察する。具体的なテーマは次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曹操の出自、及び曹魏政権下に集った人々と曹氏一族との関係 ・曹操の生涯、及びその楽府詩の製作意図 ・曹氏父子と建安七子との関係、及びその周辺に生まれた詩歌 ・曹丕と曹植の後継者問題、及びその周辺に生まれた詩歌 ・曹植という詩人の文学的特質とその生成経緯 ・建安文学の歴史的意義 <p>なお、授業においては発表や議論の機会を多く設ける。受講者には、積極的な参加姿勢を求める。</p>					
11. 試験・評価方法	期末筆記試験（50%）、授業への取組状況（50%）					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	なし					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	